

開催日	平成19年6月12日(火) 14:30~16:30
出席者	区民8名・四谷特別出張所所長・担当
19年度「花いっぱい運動」について会計報告と今後の予定	
<p>1.「四谷花いっぱい運動」について会計報告</p> <p>(1) 会計報告</p> <p>参加収入 @1,000円×88名=88,000円 内訳</p> <p>四谷第六小地域 参加者 26名 (左門町3、信濃町10、大京町11、須賀町2、)</p> <p>四谷小地域 参加者 62名 (坂町8、三栄町12、本塩町2、若葉三丁目5 愛住町2、荒木町10舟町5、四谷四丁目8、四谷三丁目10)</p> <p>支出 49,000円 内訳</p> <p>四谷第六小学校 土 40個分×490円=19,600円 四谷小学校 土 60個分×490円=29,400円</p> <p>収支合計残高 88,000円-49,000円=39,000円 残高は秋の植込みまで四谷特別出張所預かりとする</p> <p>2. 秋の花いっぱい運動について 10月、11月に学校行事と重ならないよう決定をする。</p>	
ごみ収集問題等の勉強会について	
<p>新宿清掃事務所職員を招いて行う 勉強会でのテーマについて</p> <p>(1)新宿通り個別収集に関する進捗状況と今後の方向性</p> <p>(2)平成20年4月から始まる[ごみの新分別方]とサーマルリサイクルの安全性について</p> <p>(3)カラスよけの「黄色いごみ袋」の成果と燃焼時の安全性について</p> <p>(1)に対する意見</p> <p>四谷一丁目に始まった個別収集の今後の新宿方面への計画 低木の植込みをなくし、ごみのポイ捨てが減少した事を実感している 今後も低木の植込みをどのように計画していくのか。 ごみだしのタイミングを逃すと1日置いたままである状況が見える。 本人の自覚によるが、解決のための打開策はあるか。</p> <p>(2)に対する意見</p> <p>安全性について科学的データに基づく説明を求める。 (今まで不燃ごみだったものが、可燃ごみとして出して安全か) 具体的に住民側はどのような出し方をしていけばよいのか。</p> <p>(3)に対する意見</p> <p>黄色いごみ袋はカラスよけに非常に効果があると聞いているが 燃焼時の安全性が確認できていないと聞いている。安全性を確認したい。 黄色いごみ袋に変わる有効な手立てを紹介して欲しい。</p> <p>・その他の質問(清掃事務所の受け持ちではないが関連事項)</p> <p>外来種の危険生物(毒ぐも)等の対策。 四谷2丁目3丁目の歩道改修工事の今後の予定について。</p>	
今後の取り組みについて	
<p>・勉強会等での成果を便利帳に反映させる (地域住民の欲する情報提供を行う。)</p> <p>例 ・分別の方法の周知(外国語での記載も検討)</p> <p>・ごみに関する疑問、困りごとをどこに相談すればよいのか等記載する。</p> <p>・放置自転車に関する情報</p>	
次回日程	7月10日(火)14:30~ 四谷特別出張所 新宿清掃事務所職員を招いて「ごみ問題に」についての勉強会